

令和 6 年度山北町地域公共交通会議 事業報告（案）

令和 6 年度は、次のとおり会議を 2 回開催し、おもに山北町内循環バス運行事業の見直しについて検討しました。

なお、山北町地域公共交通計画に定めた評価指標・目標値に対する事業評価は、別紙のとおりです。

＊第 6 回山北町地域公共交通会議

- | | |
|-----|---|
| 日 時 | 令和 6 年 6 月 25 日(火)午前 9 時 45 分から |
| 場 所 | 山北町役場 4 階 401 会議室 |
| 議 題 | (1) 令和 5 年度事業報告(案)及び決算(案)について
(2) 令和 6 年度事業計画(案)及び予算(案)について
(3) 山北町地域公共交通会議設置要綱の一部改正(案)及び
山北町地域公共交通運賃等協議会設置要綱(案)について
(4) 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金について
(5) 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金について
(6) 山北町内循環バスの現状について |

＊第 7 回山北町地域公共交通会議

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 令和 7 年 3 月 19 日(水)午後 1 時 45 分から |
| 場 所 | 山北町役場 4 階 401 会議室 |
| 議 題 | (1) 山北町内循環バス運行事業の見直しについて
(2) 令和 7 年度の事業計画について |

令和6年度の事業評価について

山北町地域公共交通計画には、基本方針及び目標に応じた達成度を評価するため、次のとおり評価指標・目標値を設定されており、令和6年度の事業実績は次のとおりである。

基本方針1 使いやすく移動しやすい地域公共交通ネットワークの構築

■目標1 地域の実情に対応した持続可能な移動手段の確保

■指標

指標	現況値 (R4)	R6 実績値	目標 (R10)
山北町内循環バスの利用者数	31,933人/年	41,076人/年	37,000人/年
山北町内循環バスの収支率	0.22	0.18	0.18

※利用者数は「町内循環ルート」、「新松田駅⇄山北駅」の合計利用者数（富士急モビリティ㈱提供）。

収支率は収入額（運賃）/支出額（委託料）により算出。いずれも新型コロナ影響前の実績値への回復を目指す。

■評価コメント

利用者数及び収支率は、新型コロナ影響前の実績値を目標としていたが、利用者数は目標値を大きく上回り、また収支率は目標値を達成した。なお、令和5年度の利用者数は、44,554人/年、収支率は、0.21となっている。

基本方針2 町民や来訪者にとって利用しやすい公共交通サービスの提供

■目標2 将来にわたる公共交通サービスの提供

■指標

指標	現況値 (R4)	R6 実績値	目標値 (R10)
JR御殿場線の利用者数	1,247人/日	1,301人/日	1,500人/日
富士急モビリティの利用者数	61,171人/年	86,696人/年	68,000人/年

※JR御殿場線の利用者数は「東山北駅」、「山北駅」、「谷峨駅」の合計日利用者数で、現況値は令和3年度の実績（出典：神奈川県交通関係資料集）。富士急モビリティの利用者数は「新松田駅⇄西丹沢ビジターセンター」、「新松田駅⇄山北駅」の2路線の合計年利用者数（富士急モビリティ㈱提供）。いずれも新型コロナ影響前の実績値への回復を目指す。

■評価コメント

JR御殿場線の利用者数は、微増傾向となっている（令和4年度は1,285人/日）。富士急モビリティの利用者数は、目標値を大きく上回っている（令和5年度は75,102人/年）。

■目標3 分かりやすく利用したくなるような情報の提供

■指標

指標	現況値 (R4)	R6 実績値	目標値 (R10)
公共交通マップの作製	0	0	1

※公共交通マップとは、地域の鉄道、路線バス、コミュニティ交通、その他交通機関のルートや駅・バス停、ダイヤ、運賃、利用に関する情報などを掲載したもので、地域にどのような乗り物があるのかを広く周知するためのツールのこと。

■評価コメント

公共交通マップについては、令和7年度に策定予定である。

■目標 4 安全・安心に移動できる交通環境の整備

■指標

指標	現況値（R4）	R6実績値	目標値（R10）
バス待合環境の整備箇所数	0 か所	0 か所	2 か所

※現状のバス停は176か所

■評価コメント

町内バス停の実態調査を行い、待合環境の整備が必要なバス停の洗い出しを行い、どのような整備が可能なのか検討したい。

基本方針 3 みんなで守り、みんなで育む地域公共交通の実現

■目標 5 地域全体で公共交通を支える意識の醸成

■指標

指標	現況値（R4）	R6実績値	目標値（R10）
公共交通の利用促進につながるイベントの開催回数	0 回/年	0 回/年	2 回/年
公共交通の必要性を啓発する広報等の実施回数	0 回/年	0 回/年	2 回/年

■評価コメント

今年度作成する公共交通マップの作製・配付に合わせて、町広報紙等に公共交通の必要性を啓発する記事を掲載したい。

令和6年度 山北町地域公共交通会議 歳入歳出決算書（案）

1 歳入

（単位：円）

款	項	目	予算額	決算額	比較増減	説明
1 負担金	1 負担金	1 負担金	289,000	289,000	0	山北町負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金	0	0	0	
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	230	230	0	前年度繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入	770	186	-584	預金利息
歳入合計			290,000	289,416	-584	

2 歳出

（単位：円）

款	項	目	予算額	決算額	不用額	説明
1 運営費	1 会議費	1 会議費	253,000	123,250	129,750	委員謝金、お茶代
	2 事務費	1 事務費	36,000	16,005	19,995	切手代、振込手数料
2 事業費	1 事業費	1 事業費	0	0	0	
3 予備費	1 予備費	1 予備費	1,000	0	1,000	
歳出合計			290,000	139,255	150,745	

歳入合計 289,416円 － 歳出合計 139,255円 ＝ 150,161円(次年度繰越金)

監 査 報 告 書

山北町地域公共交通会議財務規約第9条第2項の規定により、令和6年度山北町地域公共交通会議の会計監査を実施した結果、経理、関係書類は適正かつ正確に処理されていることを認めます。

令和7年6月/8 日

山北町地域公共交通会議
会長 岡 村 敏 之 様

監 事

福岡 健一 

監 事

清水 明 